

「まさか」ではなく「いつか」の準備

～身に付ける力～

4月15日（水）に、「八代海で地震が起こり津波が発生し数分後に到達するという津波警報を受けた」という想定で、地震・津波避難訓練を実施しました。

10年前の熊本地震が発生したとき、被災された方の心の動きを想像しながら「まさか」ではなく「いつか」のために、自分の命・他の人の命を守るための行動について訓練を通して一人一人振り返りました。

最後に 江崎校長先生から「状況を判断して行動する力を育てていこう」「必要な情報を正確に聴き取る力を育てていこう」という身に付ける力の話があった後、結びに「家庭や地域で自然災害に遭遇した場合、防災のリーダーとして動ける中学生になってほしい」と期待と願いを生徒達に投げかけられました。それに応える龍中生全体の、しっかりした返事が返ってきました。

